

日ごとに暖かさを増して桜の花が咲き誇る季節はもうすぐです。今日は「ハシの日」卒業式。節目となる姫島小学校一五〇回目の卒業式です。

ご来賓の皆様。昨年度までの三年間、コロナ禍により皆様にご列席いただくことができませんでした。今年度は、ようやく本来の卒業式のかたちを取り戻しました。卒業生の門出を祝っていただける皆様のご列席に、篤く感謝とお礼を申し上げます。

卒業生のみなさん。今日のみなさんの卒業で姫島小学校の卒業生は一九五九二名になりました。もう少しで二万人になろうかという姫島小学校の卒業生です。今年度は創立一五〇周年のさまざまな記念行事があり、あらためて姫島小学校の歴史を知ることができたので、いつも以上に姫島小学校の歴史と伝統を感じる卒業式となりました。みなさんは、創立一五〇周年の年に卒業を迎えた特別な卒業生です。

先ほどの卒業証書授与。おめでとうという気持ちを込めて、みなさん一人一人の顔をみて卒業証書を手渡しました。さまざまな思いがこみあげてきて、胸が熱くなりました。

みなさんの小学校生活は入学式から始まりました。小さくて可愛らしく、頼りなげで守ってあげたい子どもたち。きっとそれがみなさんの当時の姿であったことと思います。そこから六年後の今日のみなさんの姿。たくさんのできなかったことができるようになり、たくさんわからなかったことがわかるようになりました。支えられ守られるばかりだったのに、いつの間にか人を支え守ることができるようになっています。大きな成長です。成長するということは、とても素敵なことだと思います。

その六年間の成長に心の中で大きな拍手を送るとともに、あらためて卒業生のみなさんに伝えたいと思います。卒業おめでとう。みなさんのこれからが眩しいです。たくさん希望がみなさんを待ち受け、たくさん幸福をみなさんが手にしていきますように。

さて、卒業にあたりみなさんに、最後に伝えたいことは何だろうとあらためて考えてみました。これまでさまざまな機会伝えてきた、みなさんへの願いを重ねて伝えることにしました。新しくはありませんが、本心の願いなので、最後にもう一度きいてください。

一つめの願い。それは、みなさんに「頑張る子」でいてほしいという願いです。頑張るというのは、成長するために、とても大切なことだと思います。頑張るためには目標が必要です。辛いことから逃げない心も必要です。何をどのように頑張れば目標に近づくのか考える力も必要です。いつも頑張りが続くことは実は簡単なことではありません。時には心や体が疲れてしまったり頑張れない時もあると思います。だけど、成長するために大切なことに間違いはありません。時々、休憩をしながらも、みなさんにはやはり「頑張る子」でいてほしいと強く願っています。

二つめの願い。それはみなさんに「優しい子」でいてほしいという願いです。成長するためには、いつも安心してすごせる場が必要です。安心してすごせる場には、温かな優しい気持ちが満ちていると思います。みなさんが友達や家族など周りの人に優しい気持ちで接すると、友達や家族など周りの人もみなさんに優しい気持ちで接してくれると思います。優しさとは理解して大切にすることです。温かな優しい気持ちのやりとり。成長の土台となる安心してすごせる場を、いつも意識してつくるてほしいと思います。

そして、みなさんには成長の「ゴール」として「強い子」を目指してほしいです。「強い子」については、創立一五〇周年記念式典の式辞で話したことを、もう一度話させてください。

過去と現在では、厳しさの中身は違うと思いますが、過去も現在も未来も、厳しい世の中であることに違いはないと思います。そのような厳しい世の中をたくましく生き抜いていける自信に思える「強み」(これは良いところ・長所と言い換えてもよいと思います)を確かに身につけている子どもたち。そのような子どもたちが「強い子」であると考えています。それは、自信に思える学力かもしれない。自信に思える体力や運動能力かもしれない。自信に思える優しさや思いやりの心かもしれない。豊かな感性かもしれない。そのような自信に思える「強み」を、一つでも多く確かに身につけてほしい。そう願ってやみません。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は、お子様のご卒業おめでとうございます。お子様の大きく成長された姿をご覧になり、大きな喜びと感動で胸をいっぱいにされているのではないのでしょうか。心よりお祝い申し上げます。あわせて、これまで六年間の学校に対する温かいご理解とご協力に、篤くお礼を申しあげます。

中学生となるお子様に戸惑いを感じる時もあるかもしれませんが、  
んが、ぜひ、変わらぬ愛情とつかず離れずほどよい距離感で、  
さらなるお子様の成長を見守ってください。

それでは、みなさまの幸福を祈念し、卒業式の式辞とさせて  
いただきます。

令和六年三月十八日

大阪市立姫島小学校 校長 吉田健太